



こあら通信

小栗小児科医院 2018年 12月 148号
〒933-0014 富山県高岡市野村869
TEL: 0766-23-2229
URL: <http://oguri-shounika.com>

赤ちゃんの転落事故



赤ちゃんがベッドやソファから転落したり、ベビーカーや抱っこひもから転落しそうになってヒヤッとしたことはありませんか。少しの時間だから、寝ているから大丈夫と安心していても赤ちゃんは日々少しずつ成長し、昨日までできなかった事が今日はできたりすることもあります。思わぬ転落事故につながらないように、赤ちゃんの成長に合わせた安全対策で事故防止したいものです。

- ベビーベッドの柵は一番上まで必ず上げて使用する
- ベッドの中に踏み台になるようなおもちゃや枕を置かない
- 大人用ベッドで添い寝するよりベビーベッドで寝かせる方が安全
- ソファなど不安定なところに一人で寝かせないようにする
- ベビーチェア、ベビーカーは必ずベルトを締めて使用する
- 階段の上下にベビーフェンスをつける
- ベランダには椅子やテーブル、植木鉢など踏み台になるものは置かない
- 抱っこひも着用時に前にかがむときは必ず子どもを手で支える
(留め具、ベルトの緩みにも注意)



転落事故は、心と目を離したときに起こりやすいので気をつけましょう。
転落後、すぐに泣かない、活気がない、顔色が悪い、嘔吐するなどの場合は受診しましょう。



リラックス離乳食

赤ちゃんには個性があり、離乳の進み方も様々です。早い子もいれば遅い子もいます。又、食べ過ぎて心配な子、食べないで心配な子と一人ひとり個人差が大きいのです。一人ひとり食べる量は違うので体格や発育が順調なら、赤ちゃんの個性や食欲に合わせて量も回数も徐々に増やしていきましょう。



12月の休診

1日(土) 診察は11時半まで
4日(火) 午前休診
(午後は平常通りです)

年末年始の診察について

12月30日(日)～1月3日(木)まで
休診します



日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24 31	25	26	27	28	29